



学校だより「チーム香南」

学校教育目標:未来を描き、個性を輝かせる生徒の育成

～夢や志を持ち、自ら律しながら未来創造へチャレンジしていく生徒の育成を目指して～

ホームページ:<http://www.kochinet.ed.jp/konan-j/index.html>

第2号
令和6年5月15日
南国市立香南中学校

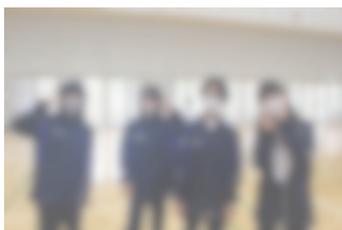


➤ 新年度が始まって、1ヶ月が経ちました。

早いもので、新年度が始まって一ヶ月近くが経ちました。この一ヶ月で各学年、さまざまな行事がありました。1年生は入学して一週間後に野市青少年の家で、1泊2日の集団宿泊合宿がありました。2年生は4月24日から関西方面に2泊3日の修学旅行へそして3年生は4月18日に全国学力・学習状況調査(国・数)がありました。生徒質問紙は初めてオンライン形式で行われました。テストの受け方も年々変わってきています。オンラインで回答するという時代になり、今後ますます情報機器を活用した場面が多くなっていくと思われれます。そこで、日々の授業の中でもICTを活用し、自分で疑問に感じたことに対し、自ら学び、学びを深めていくスタイルになっていきます。1人1台Chromebookを持ち帰っていると思います。ぜひ、1日の授業の中で疑問に感じたこと、あるいは「なぜ、そのような答えになるのか…」等、授業中に解決できなかったことについて、家庭学習にてICTを有効に活用してください。

私たち教職員はお子様の日々の成長を感じています。また素敵な笑顔があふれる学校となるよう、教職員一同努めてまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

各行事等を通してのお子様の様子を一部掲載します。



➤ 「人生すべからく、夢なくしてはかないません」

久しぶりにこの言葉に触れる機会がありました。「NHKの新プロジェクト X～挑戦者たち～」という番組で、「明石海峡大橋」について放映されていました。明石海峡大橋は全長3911メートル、レインボーブリッジの約5倍の長さです。明石海峡大橋は、神戸、淡路、鳴門が結ばれています。明石海峡に世界一の長さとなるつり橋をかけたいと橋の必要性を提言していた人がいます。それは、元神戸市長の原口 忠次郎さんです。当初は誰もが、この激流に「世界一の橋」をかけることなど、実現不可能、夢物語だと言われてきました。その時、原口さんは、「人生すべからく、夢なくしてはかないません」という言葉を発したのです。この言葉が後世に語り継がれ、実現不可能と思えることでも、本気で向き合えば、いつの日かきっと叶えられる…!と感じた人たちが立ち上がり、同じ思いをした人たちと共に夢実現に向け、歩み出しました。このテレビを通して、みなさんにも通ずるものがあるのではないかと強く感じました。今は、夢だと感じることで、その夢に少しでも近づくための努力や取組を地道に続けていけば、必ず道はひらけていくと思います。5月23日(木)～24日(金)の2日間は中間テストがあります。一人ひとり、これからの未来を見据えた計画を立て、本番に備えてください。